

川中学区 自治会たより

学区連絡協議会
発行：松村宗哲
編集：吉川正春
2023年11月号
070-1682-7435

たより各戸1部お取りください
毎月の廃品回収、第三木曜日
自宅前でOK
12月21日 1月18日 2月15日

道路の改修 土木事務所を訪問



福徳3丁目～7丁目
まで全面舗装

学区内の生活道路が至るところで改修されデコボコ道が整備され喜んでいきます。北土木事務所を訪ねました。

「生活道路は35年ごとに改修を行なう計画です。ガス、水道、下水道の修繕や敷設で道路掘削をした後は部分舗装で対応しています。今年は川中学区で

改修が進みました。来年も予定されています」「道路の走行に支障のある段差や障害などを発見されたらそのつど土木事務所に連絡ください。調査・対応をします」「横断歩道や歩行者通路など地形の変更を伴う要望は町内会単位でご意見をまとめていただくと助かります」「公園の除草も年2回だったのを年3回にし、地元のみなさんの要望にこたえられるようにしています」北土木事務所の鈴木所長さんと水野整備係長さんが丁寧に対応していただきました。

川中フェスティバル・コミセン秋いも祭り



子どもたちの玉入れ競争

10月29日(日) 晴天の下、初めての「かわなかフェスティバル」が開催されました。約300人の参加者がデカパン競争、玉入れなどの競技やじゃんけんジェンカなどを楽しみ、会場には獅子頭も登場しました。「でかぱん最後でトップになったよ」ゲートボールのホールインワンは6人、1人に聞きました。外国人の2年生で、友達を介して「たまたま入ったよ」と答えてくれました。



八龍社、神明社奉納の獅子頭も登場

参加者全員が競技に参加し楽しみました。町内会対抗リレーができるのと盛り上がるねの声も

午後からの「コミセン秋いも祭り」も3年目、450人が参加しました。2階の子どもコーナーは満員、ゲームの順番待ちでした。うどんとふかし芋は無料で振舞われ、子どもも大人も喜んでいただきました。

準備にあたった、体育委員会、子ども会のみなさん、川中学区連絡協議会、自治会、各種委員会、団体のみなさんご苦労様でした。



楽しみました敬老会 9月17日

松村連合会会長と伊藤老人会会長から開会あいさつがあり、多数の来賓のみなさんからお祝いの言葉を受け



ました。式典を終え楽しみな2部が始まるころは会場がほぼ満席になりました。とよはな会の民謡、川中太極拳教室、フラダンス、歌謡曲と続けました。演歌歌手の大音響にびっくり。参加者からは太極拳で少し身体を動かしたが一緒に歌うのもいいねの声もありました。愛知セロハンに勤めていた方が三橋さんと面談、昔を偲んでいました。みなさん記念品を受け取り散会しました。



— 学区からのお知らせ —

・新年の成人式は1月7日(日)です

・11月26日(日)防災訓練 川中小学校

— 想定 —

午前8時半に「南海トラフ巨大地震」が発生し市内全域に著しい被害が発生した。北区では震度6強を観測し、区内で家屋の倒壊や地震による災害・火災が発生し多数の死傷者が発生する事態となった。



防災訓練を協議する防災委員会のみなさん

避難訓練 中切町2丁目、福德町3・4丁目は住民の安否を確認する作業を行ないます。それ以外の町内会は小学校に集合し避難訓練、情報伝達訓練、避難所の受付手順、発電機取り扱い訓練、応急担架作成訓練、救命救急訓練、地下式給水栓の扱いの訓練など行います。心肺蘇生法やAED取り扱い訓練も行ないます。実体験してください。

・我が町の歴史書 寄贈いただきました

名古屋北部の変遷について

江戸後期より現代まで



伊藤重光・神野卓三
著 伊藤重光・神野卓三

中切集会所に書籍の寄贈をいただきました。「名古屋北部の変遷について」(江戸後期より現代まで)著者は伊藤重光さん、神野卓三さんです。神野

さんは中切4丁目在住。

書籍には行政区画の変遷をはじめ地名、河川・用水、鉄道、道路、町並みの変遷などが記されています。名古屋市電が清水口から城北小学校まで開通(1955年)しましたが10年足らずで廃線になりました。矢田川は成願寺村、中切村、福德村の南側を流れていましたが、1932年に流路を北に換えて現在になっています。

そんな記述もあり、大変興味深い内容になっています。皆さんに貸し出すことも予定をしていま

す。貸し出しを希望される方は中切集会所までお越しください。火曜日、水曜日、金曜日の午前中に受付けています。

福德荘交流会開かれる

10月25日 素晴らしい晴天の中、西部いきいき支援センターのご協力をいただき初めて福德



荘交流会を行ないました。10時から「みんな元気ラジオ体操」その後、集会所に入り経大亭勝笑さんの漫談を楽しく聞きました。その後グループに分かれ椅子に座り、お茶を楽しく飲みながら歓談いただきました。40人以上の住民が参加されいろいろなご意見と元気な顔を拝見しました。



高齢化が著しい福德荘ですが、孤立をなくしお互い声を掛け合い明るい団地、老後も楽しく過ごしていただきたい。

福德荘自治会長 安藤征二

支えあい情報

・コーディネーター(調整役)を2人体制に
吉川正春さんに加え、岩田 誠さんが加わっていただきました。

・包丁研ぎを再開します

陽だまりサロンなかぎりの助け合い事業「包丁研ぎ」はお休みしていましたが、12月から再開します。どなたでもご利用できます。プロではないのでご了解ください、砥石・機材の買い換え程度の費用をいただきます。(1本500円程度)

毎週水曜日の午前に受付けます。

過去発行の川中通信

この二次元コードを読みとれば、今まで発行した「川中通信」がご覧になれます。

